

地震対策 – 発電所敷地及び周辺の活断層の調査結果 –



ワーキングの詳細
はこちらから

論点No.19

発電所周辺には有名な活断層である棚倉破砕帯がある。
活断層の延長方向に発電所があるので、
地下深くでは発電所敷地まで到達しているのではないか。

第27回ワーキング
(2024.3.18) で議論

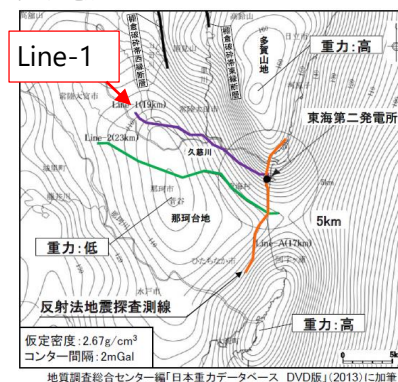
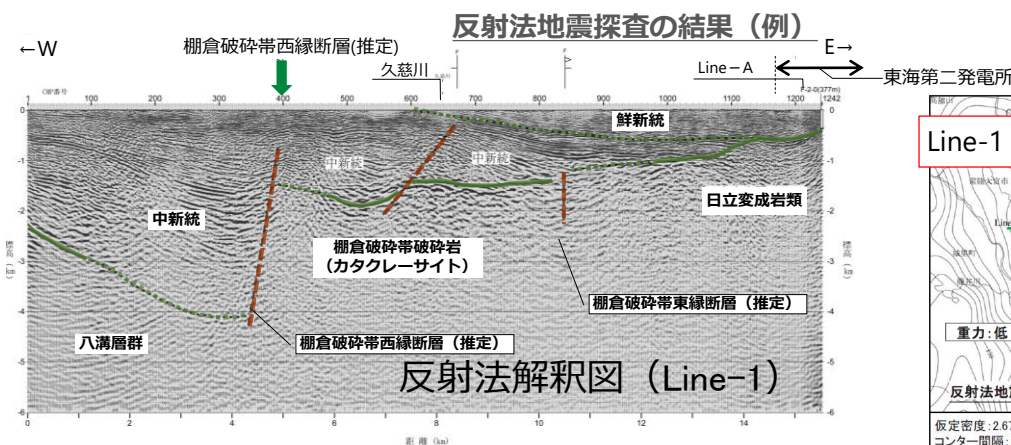
ワーキングチーム検証結果

棚倉破砕帯や発電所敷地周辺において、
反射法地震探査などの詳細な調査を実施し、
棚倉破砕帯は発電所までは到達していないと評価されていることを確認

ワーキングチーム検証結果（抜粋）

○棚倉破砕帯に関する評価

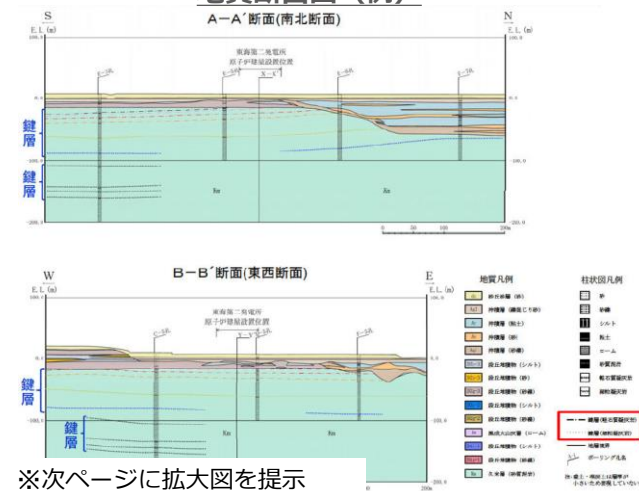
- 棚倉破砕帯は常陸太田市松平町付近（発電所から約17km）までが活断層
- それより南は12～13万年前から活動が見られていないことから、震源として考慮すべき活断層ではない。
- 反射法地震探査の結果、棚倉破砕帯は発電所敷地に到達していない。



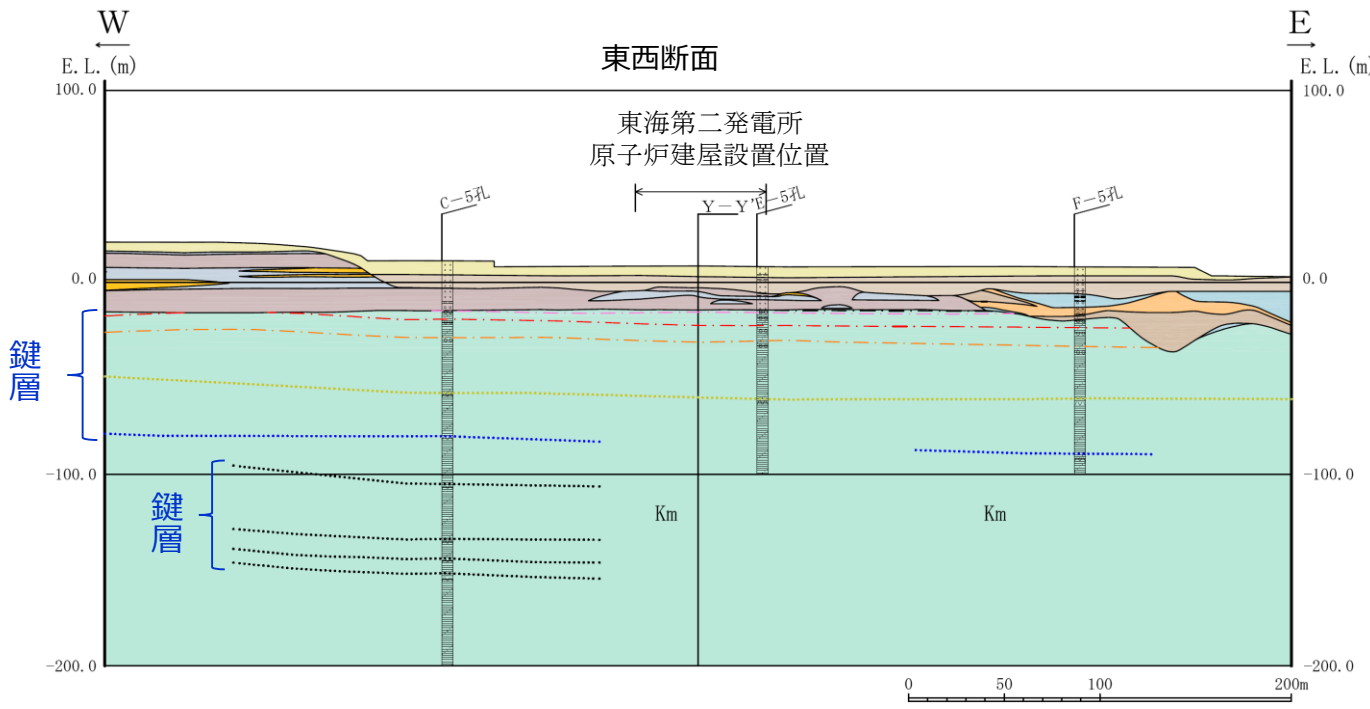
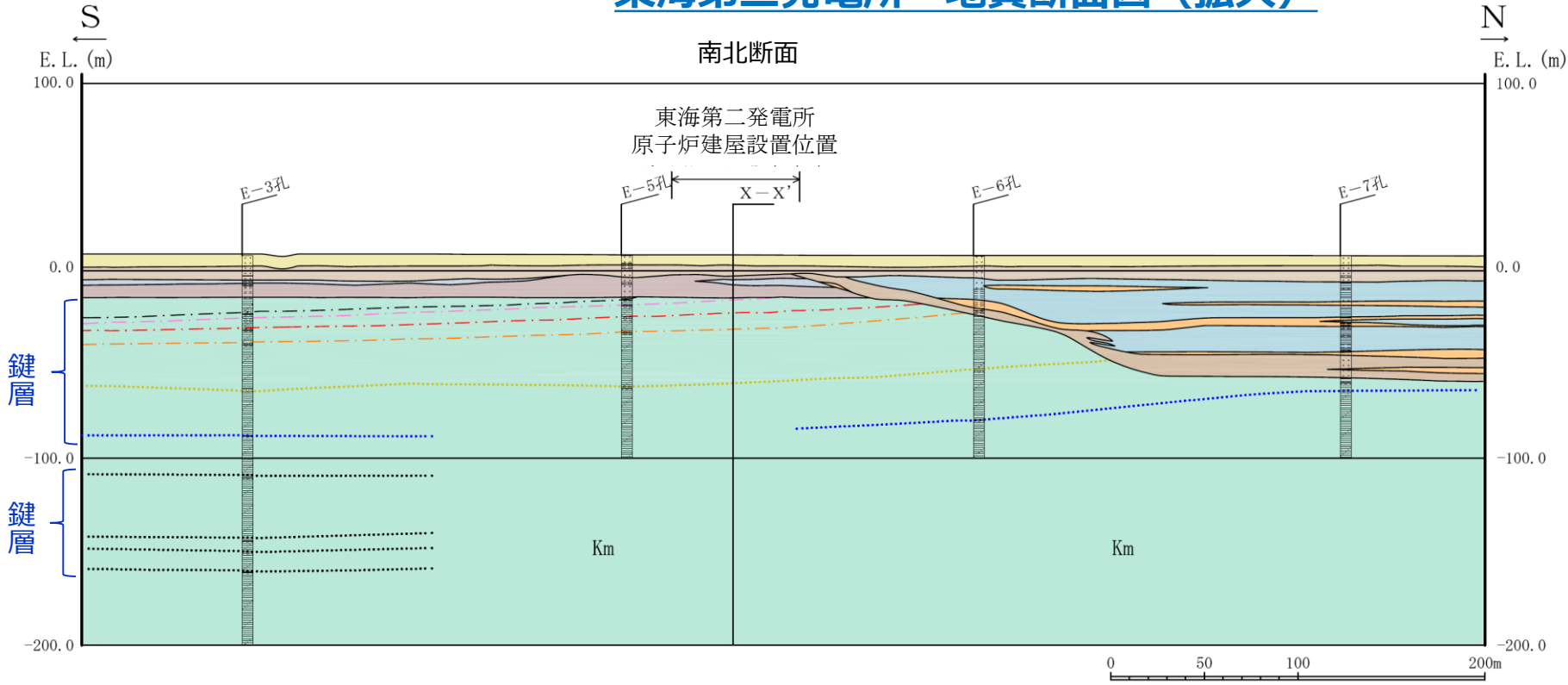
○発電所敷地の地質構造調査

- ボーリング調査や反射法地震探査などの結果、各地層は水平であり、不連続や変位・変形が見られないことから、敷地には活断層はないことを確認

地質断面図(例)



東海第二発電所 地質断面図（拡大）



地質凡例

du	砂丘砂層（砂）
Ag2	沖積層（礫混じり砂）
Ac	沖積層（粘土）
As	沖積層（砂）
Ag1	沖積層（砂礫）
D2c-3	段丘堆積物（シルト）
D2s-3	段丘堆積物（砂）
D2g-3	段丘堆積物（砂礫）
D2c-2	段丘堆積物（シルト）
D2g-2	段丘堆積物（砂礫）
1m	風成火山灰層（ローム）
D1c-1	段丘堆積物（シルト）
D1g-1	段丘堆積物（砂礫）
Km	久米層（砂質泥岩）

柱状図凡例

	砂
	砂礫
	シルト
	粘土
	ローム
	砂質泥岩
	軽石質凝灰岩
	細粒凝灰岩

— — 鍵層（軽石質凝灰岩）

..... 鍵層（細粒凝灰岩）

—— 地層境界

A-1 ボーリング孔名

注：盛土・埋戻土は層厚が小さいため表現していない。